

みさきの Style

～ みんながさんかくきっちりのびる

こどもとつむぐ みさきの教育

文責：村田典子

R5年12月22日号



実りの多い後期前半でした

10月12日(木)の後期始業式からちょうど50日間でした。秋には、各学年の見学旅行や修学旅行、さらにPTA主催のわっしょい祭りなど、イベント盛りだくさんで、多くの出会いや体験を通じた学び多い時期でした。

12月には、授業参観・学級懇談会を実施しました。多くのご参加ありがとうございました。

また、学力充実の取組として、学力充実タイム(基礎学力定着のプリント学習)の際に丸付けボランティアとして保護者や地域の方にお手伝いいただきました。

実は、6年生の「大津町の幸福論」の学習でも、テーマ設定お助け隊、探究お助け隊として、のべ66人の方にかかわっていただいています。そのほか、校外学習や出前講座等で、多くの方にご支援いただきました。社会や地域と繋がる学びになりました。

“祝”表彰

①「熊本の心」作文

熊本県教育委員会賞 大塚栞さん(6)

②くまもとジュニアプログラミングアワード

銅賞 中野遥馬さん(4)

③肥後っ子ふるさと自慢 English Challenge

Certificate of ACHIEVEMENT 市川真愛さん(6)



NIE 公開授業 (12月14日)

昨年度から2カ年の指定を受けていたNIEについて、その取組の発表を行いました。二つの授業[4年1組社会科「谷に囲まれた大地に水を引く」谷口教諭][6年3組国語科「ディベカッション“新聞の媒体は紙? デジタル?” 泉教諭]と学校の取組みの紹介の後、熊本市教育センターの書川指導主事からご講話をいただきました。情報委員長の太一さんも報告してくれました。

子供たちの意欲的、積極的な姿と発言が素晴らしく、参観の皆さんが感心しておられました。さらに、学習のまとめとしての新聞作成は、学びをアウトプットすることにより定着を助けるいい取組でした。

まだ掲示しておりますので、ご来校の折は是非ご覧下さい。

この日は、大津町教育の日でした。多くのご参観ありがとうございました。

門松つくります! (12月23・24日)

美咲野ベースの皆さん主催で、恒例の門松作りを行います。が、何と、今年は5・6年の12名の有志の子供たちも参加します(写真は12月6日の作戦会議の様子)やる気満々です。クリスマスイブには、正門にお目見えする予定です。お楽しみに。



 学校教育活動への温かいご支援、ありがとうございました。よいお年をお迎え下さい。

人権学習授業研究会 (11月)

2年2組「うちの人の仕事」桑机教諭

3年4組「このままだまってるのか」榎本教諭

5年1組「消しても消えない」萩本教諭



〔タイトル写真：6年3組 ディベカッション(NIE 公開授業)〕